

エステティックによる健康被害にあわないために

1. すぐに効果が出ると思っはけません

エステティックは、医療機関ではないのでゆるやかな効果が基本です。急激な効果は求めないようにしましょう。

2. 自分の体調・体質は正直に申告しましょう。

エステティックの施術は、化粧品や機器などを使用して皮膚に刺激を与えます。人間は、疾患はもちろんのこと疲れていたり睡眠不足の際免疫力が低下し、普段大丈夫な施術でも健康被害が起こることがあります。自分の体調を正直に技術者に申告してから施術を受けるようにしましょう。下記の写真は、エステティックサロンでビキニラインの脱毛を行った方ですが、細かい傷から細菌が侵入し蜂窩織炎を発症した事例です。



3. 施術中違和感を感じたらすぐ申し出ましょう。

多少痛かったり、熱かったりすることがあった時に、我慢すると健康被害につながる可能性が高くなります。痛くなくとも違和感は危険信号と考えてすぐに技術者に申し出ましょう。

4. 健康被害が出てしまったら

どのような施術を受けてどのような症状が出たかを記録しましょう。症状が酷い場合すぐに医療機関を受診しましょう。